

成安造形大学アセスメントポリシー

成安造形大学は、教育の成果を可視化し、教育改善を恒常的に実施する目的で、3つのポリシーに則した独自の評価指標に基づき、学生の学修成果を測定・評価するよう定めています。

測定・評価は学生の入学時から卒業時までを視野に入れ、機関レベル・教育課程レベル・科目レベルの3つのレベルにおいて多面的に行うこととし、各時点・各レベルに以下のような指標を配置します。

	入学時	在学中	卒業時
機関 レベル	<ul style="list-style-type: none">・入学試験・調査書等の記載内容	<ul style="list-style-type: none">・休学率・退学率・満足度調査・外部アセスメントテスト (1年次, 4年次)	<ul style="list-style-type: none">・卒業率・就職率・進学率・学位授与数
教育課程 レベル	<ul style="list-style-type: none">・入学試験	<ul style="list-style-type: none">・G P A・進級率・休学率・退学率・修得単位数・満足度調査	<ul style="list-style-type: none">・G P A・資格、免許取得状況・単位修得状況・学習成果アンケート・就職率・進学率・学位授与数
科目 レベル	<ul style="list-style-type: none">・入学試験・P Cアンケート・デッサンアンケート	<ul style="list-style-type: none">・成績評価・授業アンケート・学修ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none">・研究制作成果の公表・学修ポートフォリオ

【データの収集と分析・改善】

原則、教学委員会・総務課・入学広報課が、上記データを収集し、調査検討を行います。調査結果は分析の上、質保証協議会に報告し、学科・部署にて改善計画を策定します。